

# マルチプロトコル ラベル スイッチング ( MPLS ) 脆弱性上の Cisco IOSソフトウェア IP バージョン 6 ( IPv6 )

High	アドバイザーID : cisco-sa-20110928-ipv6mpls	<a href="#">CVE-2011-3282</a>
	初公開日 : 2011-09-28 16:00	<a href="#">3282</a>
	最終更新日 : 2012-09-21 19:20	<a href="#">CVE-2011-3274</a>
	バージョン 1.2 : Final	<a href="#">3274</a>
	CVSSスコア : <a href="#">7.8</a>	
	回避策 : <a href="#">Yes</a>	
	Cisco バグ ID : <a href="#">CSCtj30155</a> , <a href="#">CSCto07919</a>	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco IOSソフトウェアは Cisco IOSデバイスがリロードします 2 脆弱性から影響を受けますマルチプロトコル ラベル スイッチング ( MPLS ) ドメイン上の IP バージョン 6(IPv6) パケットを処理するとき。これらの脆弱性は次のとおりです:

- 巧妙に細工された IPv6 パケットにより MPLS 設定されたデバイスはリロードしますかもしれません
- ICMPv6 パケットにより MPLS 設定されたデバイスはリロードしますかもしれません

シスコはこれらの脆弱性に対処するソフトウェア アップデートを提供しています。これらの脆弱性に対しては回避策があります。このアドバイザーは

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20110928-ipv6mpls> で掲示されます。

注: 2011 年 9月 28 日、Cisco IOSソフトウェア Security Advisory によって組み込まれる書は 10 Cisco Security Advisory が含まれています。アドバイザーの 9 つは Cisco IOSソフトウェアの脆弱性に対処し、1 つのアドバイザーは Cisco Unified Communications Manager の脆弱性に対処します。各アドバイザーは正しい 2011 年 9 月のすべての脆弱性はパブリケーションを組み込んだことアドバイザー、また Cisco IOS ソフトウェア リリースで詳述される脆弱性を解決する Cisco IOS ソフトウェア リリースをリストします。"Cisco Event Response: 半年ごと Cisco IOSソフトウェア Security Advisory は次のリンクのパブリケーションを」組み込みました

[:http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco\\_ERP\\_sep11.html](http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco_ERP_sep11.html)

## 該当製品

# 修正済みソフトウェア

MPLS ドメインを横断する設定される MPLS のために実行している IPv6 トラフィックにおよび Cisco IOSソフトウェアまたは Cisco IOS XE ソフトウェア デバイスからは (この文書で以後のように Cisco IOSソフトウェア参照されて) 脆弱なバージョンを Cisco IOSソフトウェアの関する 2 脆弱性影響を受けます。2 脆弱性は互いの依存しないです。注: IPv6 は影響を受けたデバイス自身で設定される必要はありません。脆弱性は MPLS ラベル 交換されたパケットが不正利用されるべき特定の IPv6 ペイロードを備えるように要求します。、ログインはデバイスが MPLS のために設定されるかどうかデバイスに判別し、Command Line Interface (CLI) コマンドを発行するために MPLS インターフェイスを示します。IP 状態がはいある場合、デバイスは脆弱です。次の例はインターフェイス Ethernet0/0 で設定される MPLS があるデバイスを示したものです:

```
Router#show mpls interface
Interface      IP          Tunnel BGP Static Operational
Ethernet0/0    Yes (ldp)   No     No  No      Yes
Router#
```

次の 2 つの例は MPLS 転送がディセーブルの状態デバイスからの応答を示します。最初の例はインターフェイスの戻りを示さなかったものです:

```
router#show mpls interface
Interface      IP          Tunnel BGP Static Operational
routers#
```

第 2 例では、デバイスは MPLS フォワーディングが設定されないことを示すメッセージを提供します:

```
router#show mpls interface
no MPLS apps enabled or MPLS not enabled on any interfaces
```

router#Cisco 製品で稼働している Cisco IOS ソフトウェア リリースを確認するには、機器にログインし show version コマンドを実行してシステムバナーを表示させます。"Internetwork Operating System Software"、"Cisco IOS Software" あるいはこれらに類似するシステムバナーによってデバイスで Cisco IOS ソフトウェアが稼働していることを確認できます。その後ろにイメージ名が括弧の間に表示され、続いて "Version" と Cisco IOS ソフトウェア リリース名が表示されます。他の Cisco 機器では、show version コマンドがない場合や、表示が異なる場合があります。次の例は C3900-UNIVERSALK9-M のインストール済みイメージ名前と Cisco IOS ソフトウェア リリース 15.0(1)M1 を実行している Cisco 製品を指定したものです

```
Router> show version
Cisco IOS Software, C3900 Software (C3900-UNIVERSALK9-M), Version 15.0(1)M1, RELEASE SOFTWARE (fc1)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2009 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 02-Dec-09 17:17 by prod_rel_team
```

*!--- output truncated* Cisco IOS ソフトウェア リリース 命名規則についてのその他の情報は <http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/ios-ref.html> で白書 *Cisco IOS および NX-OS ソフトウェア レファレンスガイド* で利用できます。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

MPLS のために設定されないデバイスは脆弱ではないです。

以下の製品はこれらの脆弱性から影響を受けないために確認されませんでした:

• Cisco IOS XR ソフトウェア

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 改訂履歴

リビジョン 1.2	2011- September-30	更新済 Cisco IOSソフトウェア表によって組み込まれる書第 1 固定情報。
リビジョン 1.1	2011- September-28	リリース 15.0S および 15.1S のための固定 Cisco IOSソフトウェア表の追加された抜けた情報。
リビジョン 1.0	2011- September-28	初回公開リリース

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。